

会社概要説明資料

2023年11月

株式会社アルファパーチェス

目次

01. 会社概要

02. 間接材とは

03. 当社の強みおよび成長戦略

04. 業績推移

05. FAQ

01. 会社概要

01-1.会社概要

概要

設立

2000年11月15日

※現会社は2010年11月1日に新設分割

資本金

543百万円（2023年9月30日現在）

※2022年12月26日東京証券取引所スタンダード市場上場

本社所在地

東京都港区三田

代表者名

代表取締役 社長 兼 CEO 多田 雅之

事業概要

間接材（役務を含む）
の購買に関する BtoBサービスの提供

従業員数 （連結）

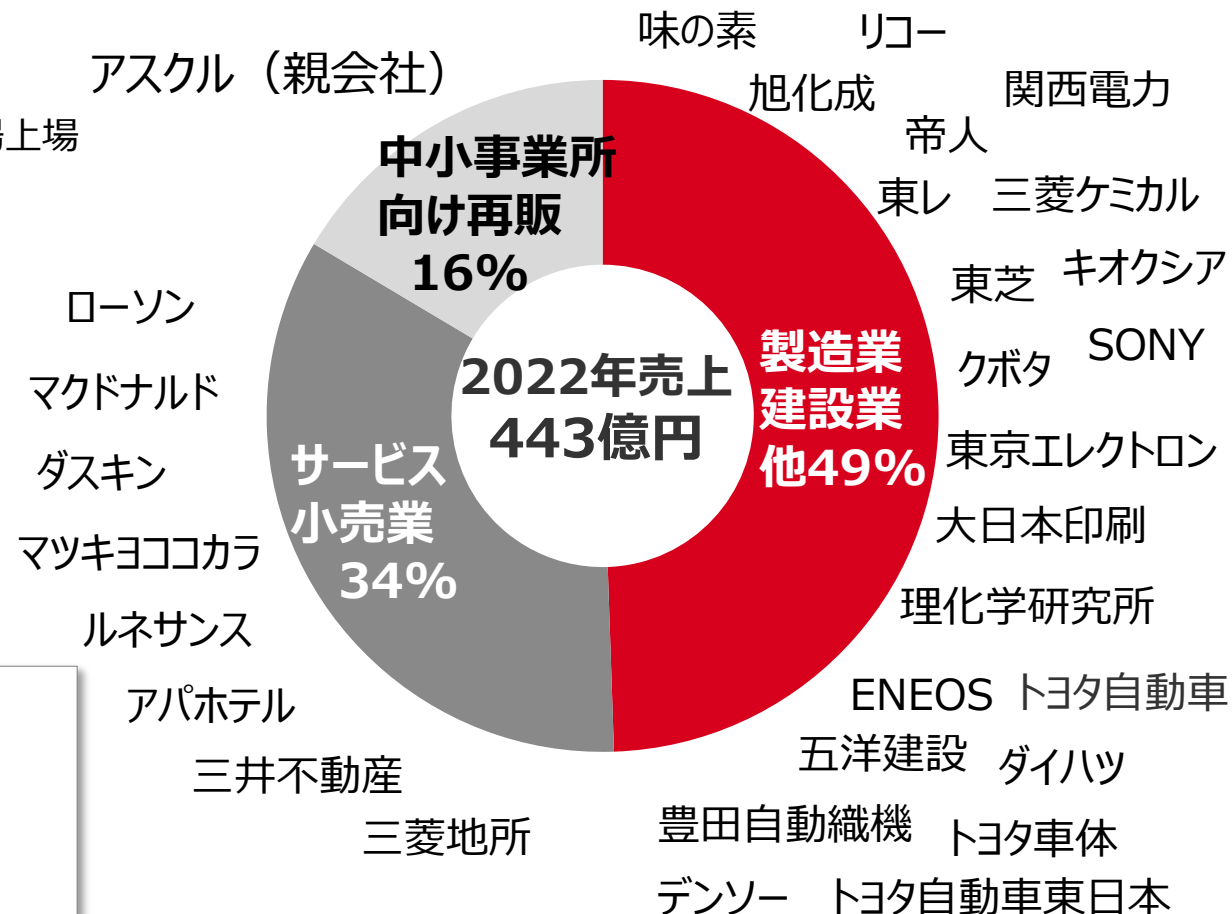
260名（2023年9月30日現在）
※パート、派遣社員除く

基本理念

わたしたちは、MROを中心とする包括的な商品とサービスを提供することを通じ、サプライヤー、そしてパートナーとともに、お客様の価値の創造と間接コストの削減を実現し、

日本の産業の変革と再活性化に貢献します。

お客様内訳



01-2. 当社の事業セグメント（2大事業）

モノのソリューション MRO事業

- 工場備品・現場の消耗品



- 作業工具・作業用品



- 安全用品



- 研究備品・試薬・部品



- 事務用品・OA機器・家電・書籍



お客様のご要望

モノ

モノ（間接材）
に関する課題

▼
購買業務を
改善したい

サービス

サービス
に関する課題

▼
施設の管理・
運用を効率化
したい

最適購買の実現

当社のITプラットフォームである「APMRO」を中心に、
モノとサービスを効率的に、適切かつ低コストで購入できる仕組み・
サービスを提供

MRO事業

Maintenance Repair
& Operation

FM事業

Facility Management

サービスのソリューション FM事業

- 商業施設の修繕



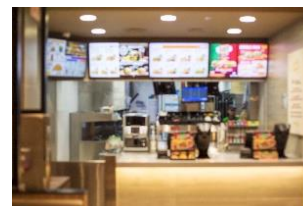
- 商業施設の清掃



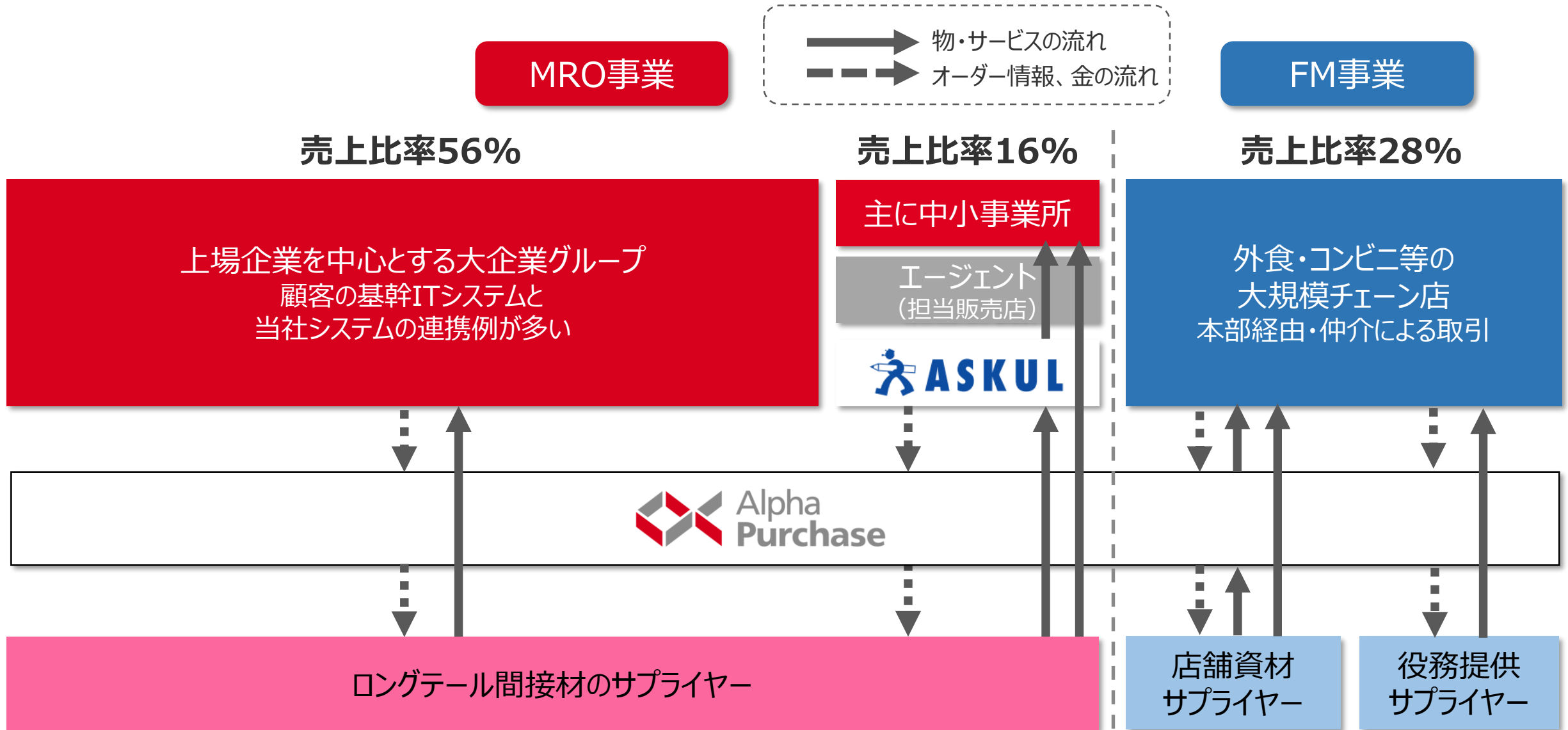
- 各種工事、消防点検他



- 店舗内装資材・看板 購買代行



01-3. 当社の売上比率の構成（2022年度実績）



02. 間接材とは

02-1.そもそも間接材とは？

- **直接材**：商品やサービスに直接使用されるもの。
例えば自動車であれば、

ボディ形成用の鉄板：



タイヤ：



- **間接材**：**直接材以外のすべて** 商品に直接使用されず、売上・生産に直結しないもの。
下記にあげられる物がその例。



工場備品・
現場の消耗品：



作業工具・
作業用品：



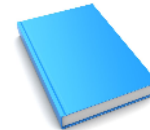
安全用品：



研究備品・
試薬・部品：



事務用品・OA機器・家電・書籍：



燃料：

※サービスの提供も商品に直接使用されない、という観点では
広い意味では間接材に含まれる

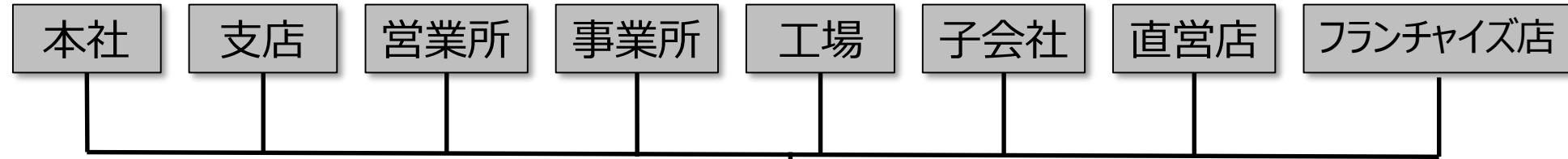
02-2. 間接材の管理面での特徴（直接材との比較）

	直接材 (ヘッド商材)	間接材 (ロングテール商材)
• 種類 (品目)	• 少ない	• 多い
• 単価	• 高い	• 安い
• 発注金額	• 多い	• 少ない
• 業務管理の性質	• コア ※金額多い	• 非コア ※金額少ない
• 管理部門	• 購買部で一元管理	• 購買の他、各部門、総務等に分散
• 管理工数	• 少ない	• 多い (膨大)
• 購買実績	• 把握しやすい ※一元管理	• 把握しにくい ※分散管理
		
• 自社で管理することによる投資効果	• 高い	• 低い

当社がサポートする領域

03. 当社の強みおよび成長戦略

03-1.お客様の取引一元化が当社の強み



お客様の本社、持株会社、本店、本部

シングルウィンドウ  ワンストップソリューション



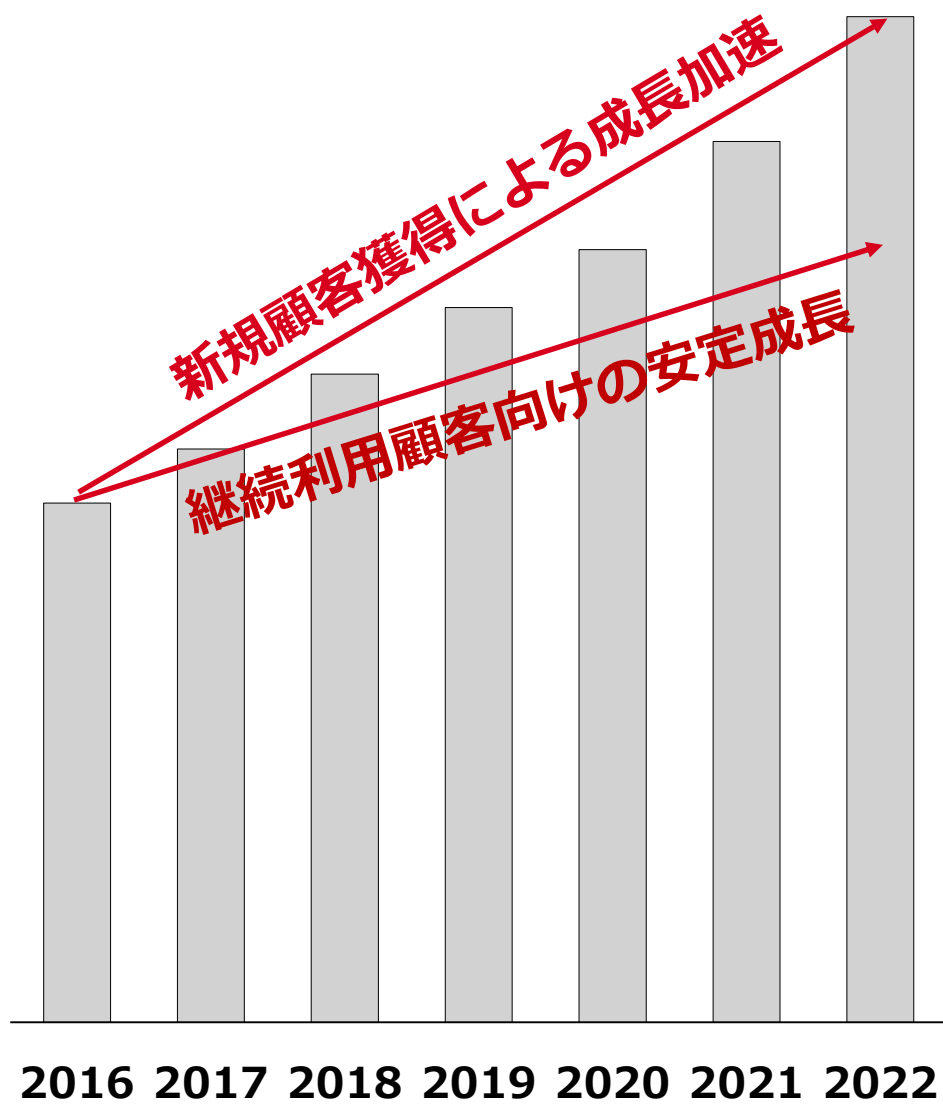
お客様専用の
指定サプライヤー

当社の標準物販
サプライヤー

当社の役務提供
サプライヤー

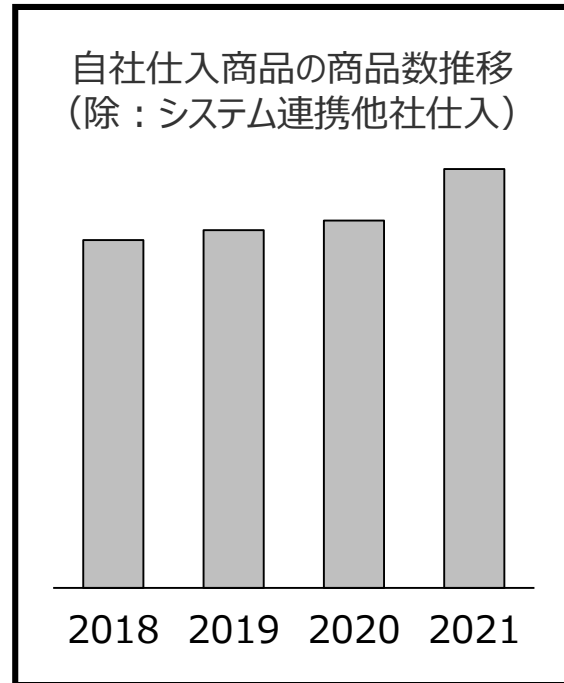
他サプライヤー
(当社とシステム連携)

03-2.MROは大企業グループ向け取引の成長を加速

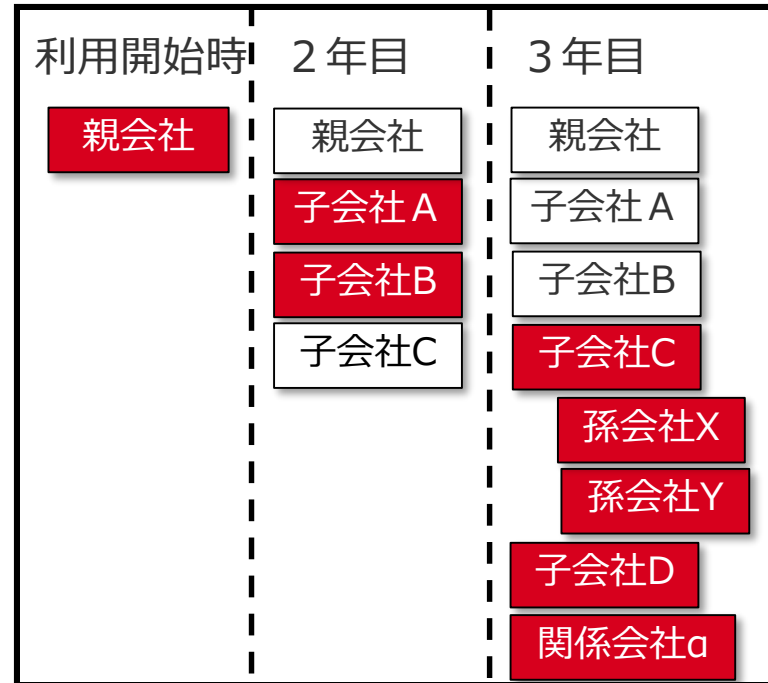


大企業グループを中心に新規顧客開拓

取扱商品数の増加



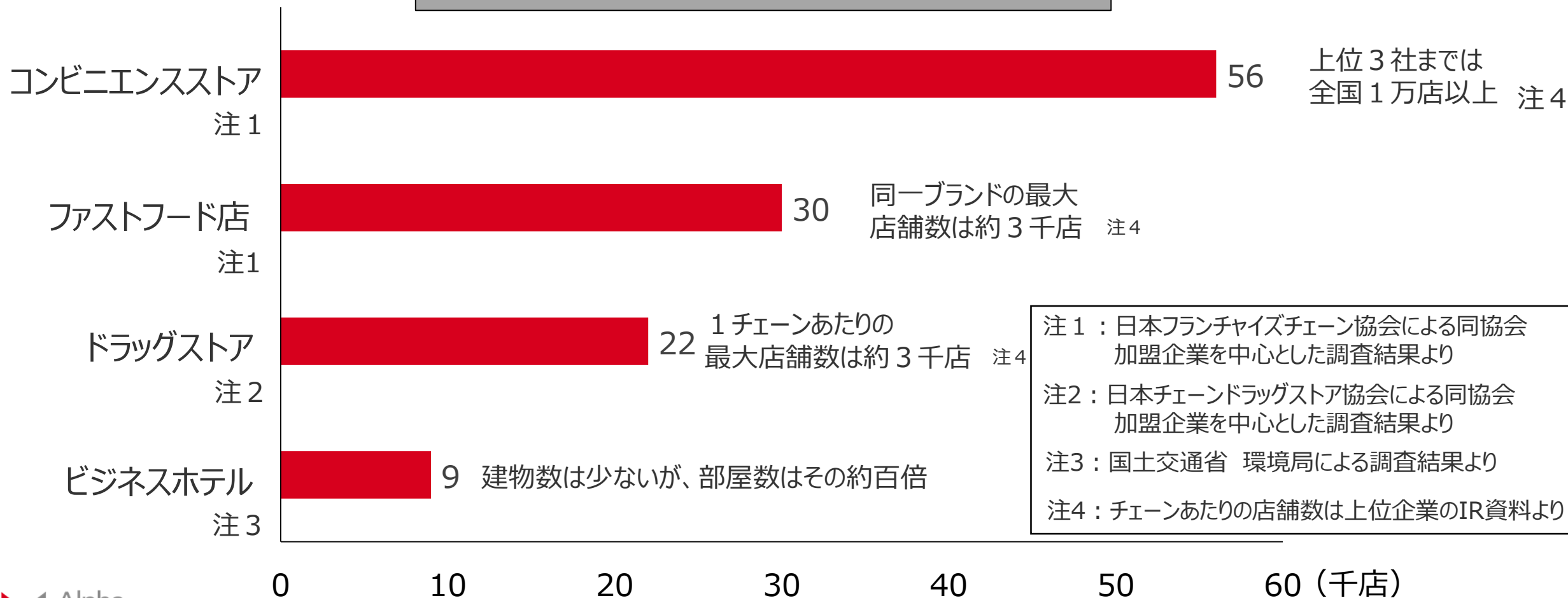
お客様の企業グループ内での利用拡大



03-3.FMは同一ブランドのチェーン店舗が多い業態に注力

同一ブランド・同型店舗が多い**大規模チェーン店の本部業務を支援**
フランチャイズ店を含む全国店舗へ**標準化された均一なサービスを提供**

業態別の国内の総店舗数、単位：千店



注1：日本フランチャイズチェーン協会による同協会加盟企業を中心とした調査結果より
注2：日本チェーンドラッグストア協会による同協会加盟企業を中心とした調査結果より
注3：国土交通省 環境局による調査結果より
注4：チェーンあたりの店舗数は上位企業のIR資料より

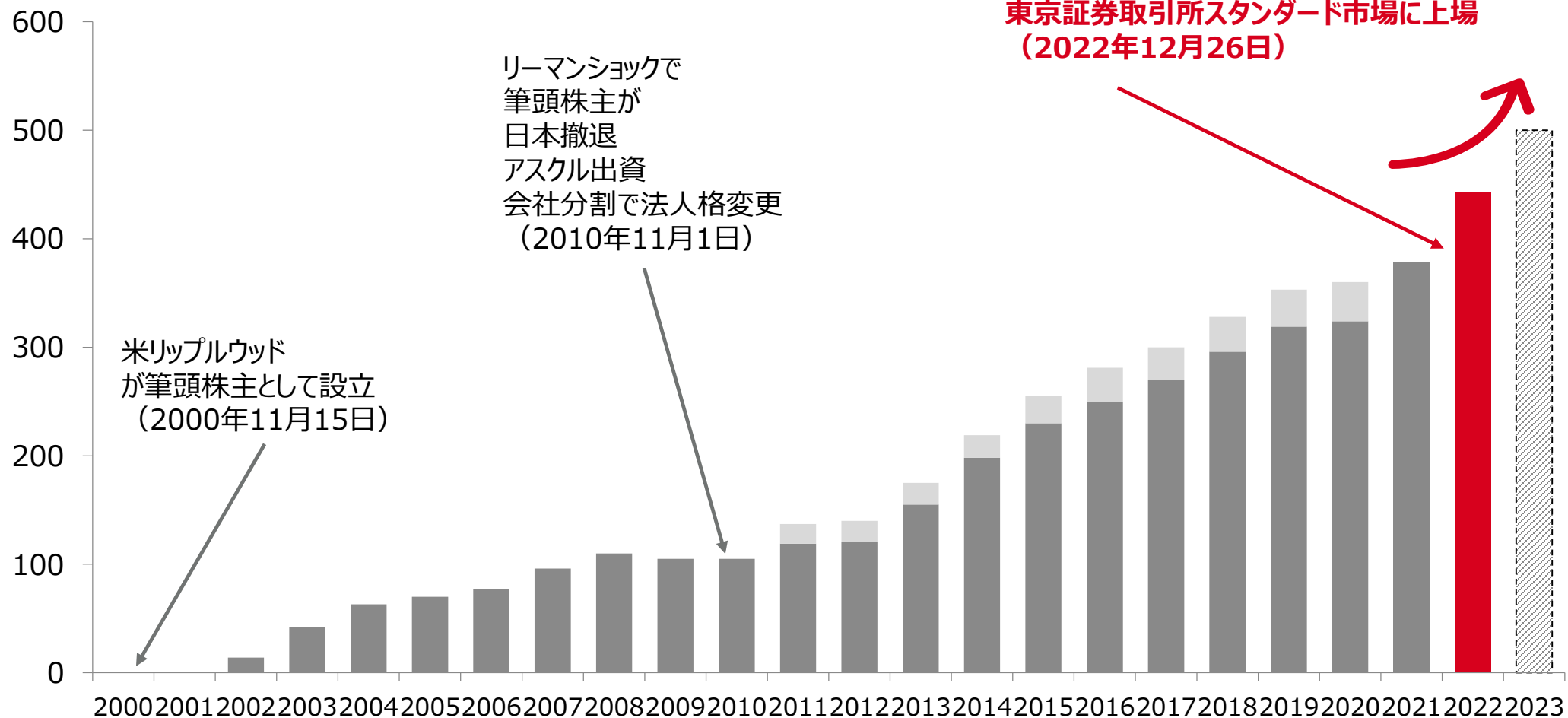
03-4. 更なる競争力強化に向けた積極投資

- 標準品以外の多様な商品・役務も扱える
新取引プラットフォームの構築
- クラウド環境への投資加速（オンプレミスからクラウドへの移行）
- IT人材、およびコンサルティング人材の採用・育成

04. 業績推移

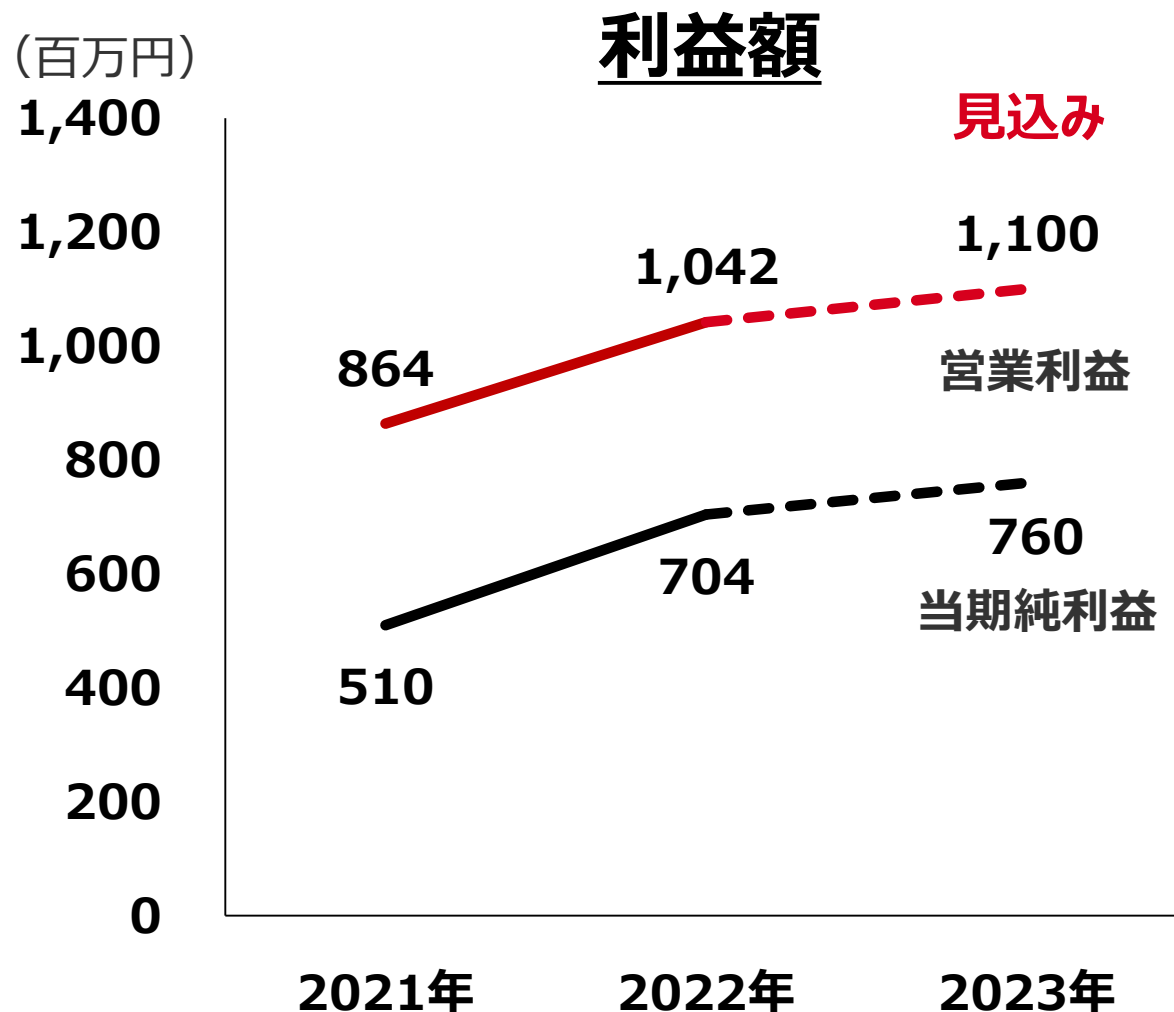
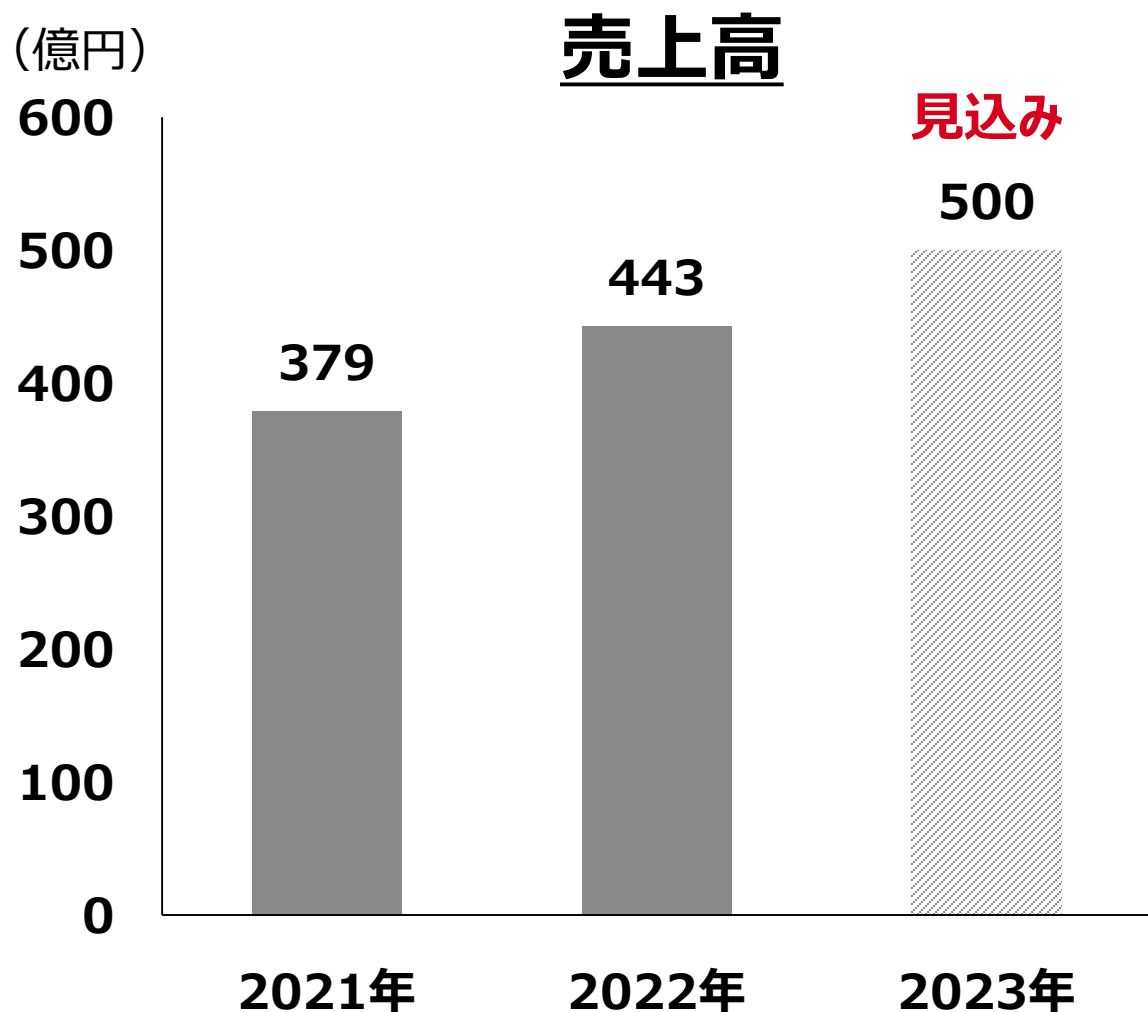
04-1.売上推移

単位：億円



※2012~2018年に行っていた一部のビジネスの売上は「非継続事業」として上記の数値に含めておりません。
※■部分は収益認識会計基準（2020年適用）に伴い除外した代理人売上相当額です。

04-2. 直近の業績



※12月決算

※金額は小数点以下切捨て、伸び率は四捨五入表示

※上記以前の数値は金商法に基づく監査法人によるレビューを受けておりません。

05. FAQ

Q. 会社の今までの歴史を教えてください。

A. 会社の歴史については「[沿革](#)」をご参照ください。

Q. 主な事業内容を教えてください。

A. モノとサービスを効率的に、適切かつ低コストで購入できる仕組み・サービスを提供し、お客様の最適購買を実現することです。詳細は「[事業内容](#)」をご参照ください。

FAQ 2/4

Q. 決算発表はいつですか。

A. 以下のとおりです。

第1四半期	5月中旬
第2四半期	8月中旬
第3四半期	11月中旬
通期	2月中旬

詳細は「[IRカレンダー](#)」をご参照ください。

Q. 業績について教えてください。

A. 「[主要な経営指標の推移](#)」、「[IRライブラリ](#)」等をご参照ください。

Q. 配当方針、配当性向について教えてください。

A. 配当については経営環境、設備投資計画等を総合的に勘案するとともに、内部留保、および財務体質の水準を考慮して安定的な配当の実現を維持していくことを基本方針としています。中期的な配当性向の目標は30%程度を目安としています。

Q. 中間配当は実施していますか。

A. 実施しておりません。安定的な配当は目指しておりますが、中間配当の実施につきましては、今後の経営環境や業績内容を慎重に見極めた上で、その可否を判断したいと考えております。

Q. 株主優待はありますか。

A. 当社は、安定的な配当を維持していくことを、株主還元の基本方針としております。また、全ての株主様に公平な還元を実現するという考えから、現在は株主優待を実施しておりません。



Alpha
Purchase